局

会派名称	支出伝票番号
共産党	5 － 67

政務活動費支出伝票

経費区分	広報・広聴費
支出年月日	令和 7 年 8 月 7 日
支出額	246,180 円

使途及び内容

広報紙等掲載料

按分による支出の場合の記載事項

・全体の経費 （ 246,180 円）．．．A

・按分の率 （ 100 %）．．．．．．B

A × B ＝

政務活動費の支出額 246,180 円

≪領収書等証拠書類の添付欄≫

備考欄

タウンニュース港北区版2025年7月10日(木)号掲載料、Web掲載料
手数料含む

ご利用控え

[redacted]

○ご預金の預け入れの場合は、必ずお通帳をご利用願います。
○銀行からカードの暗号について、お問い合わせすることは絶対ありません。

[redacted]

区分	機番	処理番号	日付
お振込	112	0828	07-08-07

銀行番号	店番	取扱店番
[redacted]		

紙幣枚数				硬貨枚数					
万円	五千円	二千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円

	手数料（消費税等を含む）	金額
13:47	¥330円	¥245,850円

おつり	残高
円	＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊円

お振込先・お振替先明細・ご案内

手数料のうち振込手数料　¥330

000010

[redacted]

カ）タウンコースシヤ　様

ニホンキヨウサントウカナカ゛ワケンキ゛タ゛
ン　オオヤマ　様
電話番号 045-210-7882

裏面を必ずご覧下さい

〒222-0001
神奈川県横浜市港北区樽町
1-24-36
日本共産党神奈川県議会議員団　御中

2025/07/08

No.25041428030002
p.1/1

タウンニュース
株式会社タウンニュース社

横浜北支社 / 〒225-0014
神奈川県横浜市青葉区荏田西2-1-3
TEL：045-913-2711
FAX：045-910-1120
登録番号：T4021001022663

請求書

お客様コード：[redacted]

ご請求日	2025/07/10
お支払日	2025/08/30

ご請求金額	¥245,850

内容	数量	単価	金額	備考
港北区版 2025/07/10(木)号	1	203,500	203,500	
Web掲載料	1	20,000	20,000	

小計	223,500
(消費税10%)	22,350
合計	245,850

※振込手数料は、お客様ご負担でお願いいたします。
※お振込みいただく際の名義は、上記記載のお名前でお願いいたします。振込人名義が異なる場合には、お手数ですが弊社担当者までご連絡ください。

■お振込先口座名義　株式会社 タウンニュース社
[redacted]

タウンニュース®

港北区版

■発　行：株式会社タウンニュース社　横浜北支社　https://www.townnews.co.jp
■編集室：〒225-0014 横浜市青葉区荏田西２丁目1-3　TEL：045-913-2711（代）FAX：045-910-1120

2025年
（令和7年）
7月10日(木)号
No.1347

発行責任者：[redacted]
支社長：
編集長：

こどもタウンニュース よこはま版
7月号発行しました！ 横浜市立の小学校で配布中
Topics
―横浜との姉妹都市提携60周年を迎えた4都市
―アーティスト「リト@菓っぱ切り絵」さん
―将棋の全国大会に臨む小学生 ほか
Webでも公開中
左記からアクセス！

■港北区版は毎週木曜日発行です

県政リポート㊴

災害医療体制 強化されることに！

日本共産党　県議会議員 大山奈々子

6月に行った一般質問は、傍聴者から、「命を守る質問だったね」とご意見をいただきました。

【生活困窮者対策を】

生活保護費の引き下げは各地で違憲の判決が出されています（㊟後日最高裁で国の敗訴が確定）。昨年、県は3年間で22%となる水道料金の値上げを行っており、その際にも私たちは困窮世帯対策のない値上げに反対しました。さらに猛烈な物価高。苦しむ困窮世帯への水道料金の引き下げ等を求めました。知事はそれには応えず他の支援策を回答しました。東京だけではなく、柏市、さいたま市、千葉県営水道などいくつもの自治体で命の水の基本料金無償化が打ち出されています。東京都との地域間格差を嘆く知事に、「東京に文句をいうのではなく、期間を区切ってでも県として少しでも支援を」と求めました。

【災害医療・救護体制の強化を】

港北区医師連盟のシンポジウムで学んだ、大規模災害時に通常の医療が受けられない場面への備えを求め、在住医師との連携に関しては市町村にも検討を呼び掛けて連携を図ると前向きな答弁がありました。被災現場に医師のいない場面で、救助の緊急度を市民が判定する市民トリアージの訓練の普及についてはどうもイメージができない模様でした。残念です。

【DV・ストーカー体制と研修を】

川崎で22歳の女性が遺体で発見された事件の再発防止を求めましたが、県警は今検証チームを設けているので結果次第という回答でした。人身安全関連事案に割ける人員の少なさと研修の弱さを指摘したところ、それらも含めて検討するとのことでした。警察と福祉部局との連携も、児童相談所との連携を強化したように速やかに構築することを求めました。

【米軍免許は治外法権？】

これについては、横須賀の度重なる交通事故を受けて実効性のある綱紀粛正を求めました。米軍人が、交通違反の末に若者を死亡させた事故があっても免許停止にも取消にもならず、公道を運転可能な実態や、米軍言いなりの道交法の不備が判明しました。そしてそれを是正しようとしない腰の引けた答弁でした。国と米軍にしっかり是正を求めるべきと警察本部長と知事に求めました。



日本共産党 神奈川県議会議員
大山奈々子
■共産党県議団副団長
■産業労働常任委員
■学童議員連盟理事
事務所：港北区樽町1-24-36
☎045-543-4138

◀一般質問の動画はこちらから